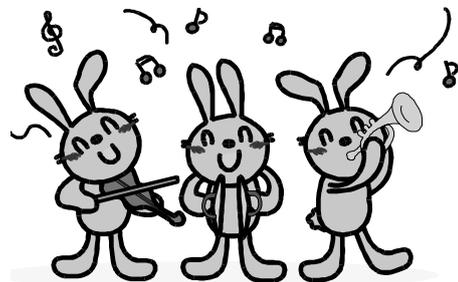


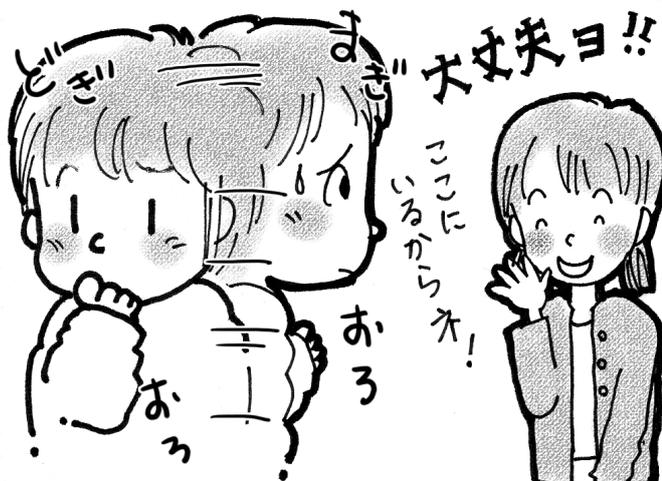
Let's 子育て!

気にしすぎていませんか？ 子どもの人見知り



今年入園・入学したお子さんは、毎日元気に保育園や学校に通っていますか？

今時の子どもは、昔に比べて人見知りをしなくなったそうです。おもちゃメーカーのバンダイが2003年に行なった「我が子の長所」に関するアンケートでも、「あいさつができ、積極的にコミュニケーションがとれる」ことを我が子の長所に挙げている親が多かったことから分かります。



ただ、上手く友だちを作れずに孤立してしまったり、毎朝ぐずったりするお子さんもないわけではありません。母親から離れられない我が子を見てふがいないか思ったり、「この先大丈夫かしら？」と心配になったり、昔から子どもの人見知りは親を悩ませる問題のひとつです。

そんな時、人見知りする我が子と積極的なほかの子どもを比べてしまうと、子どもは親の心境を敏感に感じ取り、ますます緊張してしまいます。

人見知りは一時的なもので、成長過程といってもいいでしょう。お子さんは今、少しずつ外の世界に慣れようとしているところです。ですから、「誰とも仲良くできる元気な子」という親の理想を押し付けるのではなく、「**離れていてもママが見守っているからね**」という気持ちを伝えて、子どもを安心させてあげましょう。この安心感が子どもの自立を促し、外の世界に向かっていく勇氣になるはずですよ。